

## ☆平成27年度 ボランティア活動報告 兼 団体PR☆

団体名：おでかけ隊2015	会員数：15名
代表者氏名：同 右 会 計：杉原真己 011-381-8566	事務係：荒川麻弥子 連絡先：FAX/011-788-9372 携 帯/090-6211-7374

### ＜ 活 動 報 告 ＞

- ★2003年。当時、浅井学園と縁のあった学生隊員を主体に発足。人工呼吸器をつけているために外出困難な当時1歳の颯香さんの「おさんぽ」からスタート。学生達の「ノリは軽いが動きは早い」をキャッチフレーズにトンデンファーム、円山動物園に出かける。バクバクの会、楡の会の行事などにも積極的に参加同行。
- ★2004年。ケース会議同席。安全に外出できる実績が評価され「楡の会」通所が認められる。ボランティアに代わり、公共のヘルパーが通所の同行に派遣となる。
- ★言葉を発せない颯香さんのため、コミュニケーション確立のための機器の操作を中心にした学習訓練が開始される。訪問学習の実習受け入れ先として作業療法のスイッチ研究チームの北大生導入。
- ★2008年。颯香さん、札幌市北区の養護学校入学。江別に養護学校がないために越境通学。お母さんが登下校の送迎をし、なおかつ授業中は待機をする、という生活パターンとなる。お母さんの負担が大きいことが問題ではあるが、ボランティアは遠方のため、活動に限界あり。長期休校日の訪問やお出かけの同行のみの活動が中心となる。
- ★颯香さんがレッツチャットやPC意志伝達装置「伝の心」を学び、成長と共に徐々に、生活に必要な声掛けや気持ちを表現できるようになる。学習力の延長を兼ねて、隊員との交流にも活用する。『家族以外の人との関わり』に役立てるよう、「おでかけに限らない活動」を目標に掲げる。
- ★2012年。在宅10周年記念家族旅行『ディズニーランド』に続き、2014年は養護学校小学部卒業旅行『沖縄』。それぞれに体験手記をお母さんが発表。講演会同席。
- ★2014年9月。チャリティーラン&ウォーク初出場。颯香さんは選手宣誓の大役を務める。2015年、恒例出場。団体の仮装に賞をいただく。
- ★年間恒例行事。JRで、おでかけGO。お誕生会食事会。江別市社協「ふれあい福祉の広場」活動写真ポスター制作。夏休みのおでかけ。バクバクの会例会。江別の花火大会。楡の会お祭り。クリスマス会。冬休みのおでかけ。拓北養護の雪まつりでソリ滑り。ひなまつり。などなど。

### ＜ 団 体 P R ＞

- ★コミュニケーション機器のレッツチャットの応援部隊として、また、江別市民として、背伸びしない活動の展開をしていきます。
- ★沖縄旅行をサポートしてくださったメイク・ア・ウィッシュの札幌支部では、毎年9月、豊平河川敷でチャリティーラン&ウォークのイベントを共催しています。一般の方々にも参加を呼び掛けています。事前に予約が必要ですが、ゆっくりのんびり河川敷を歩くととても気持ちいいです。仮装を楽しむ方も車椅子の方も大勢います。参加してみませんか？詳しくは、メイク・ア・ウィッシュHPで。
- ☆多おでかけ隊では、常時ボランティアを募集しています。興味のある方はお気軽に、荒川まで。